

6. 都市生活者の収入・資産

(1) 収入

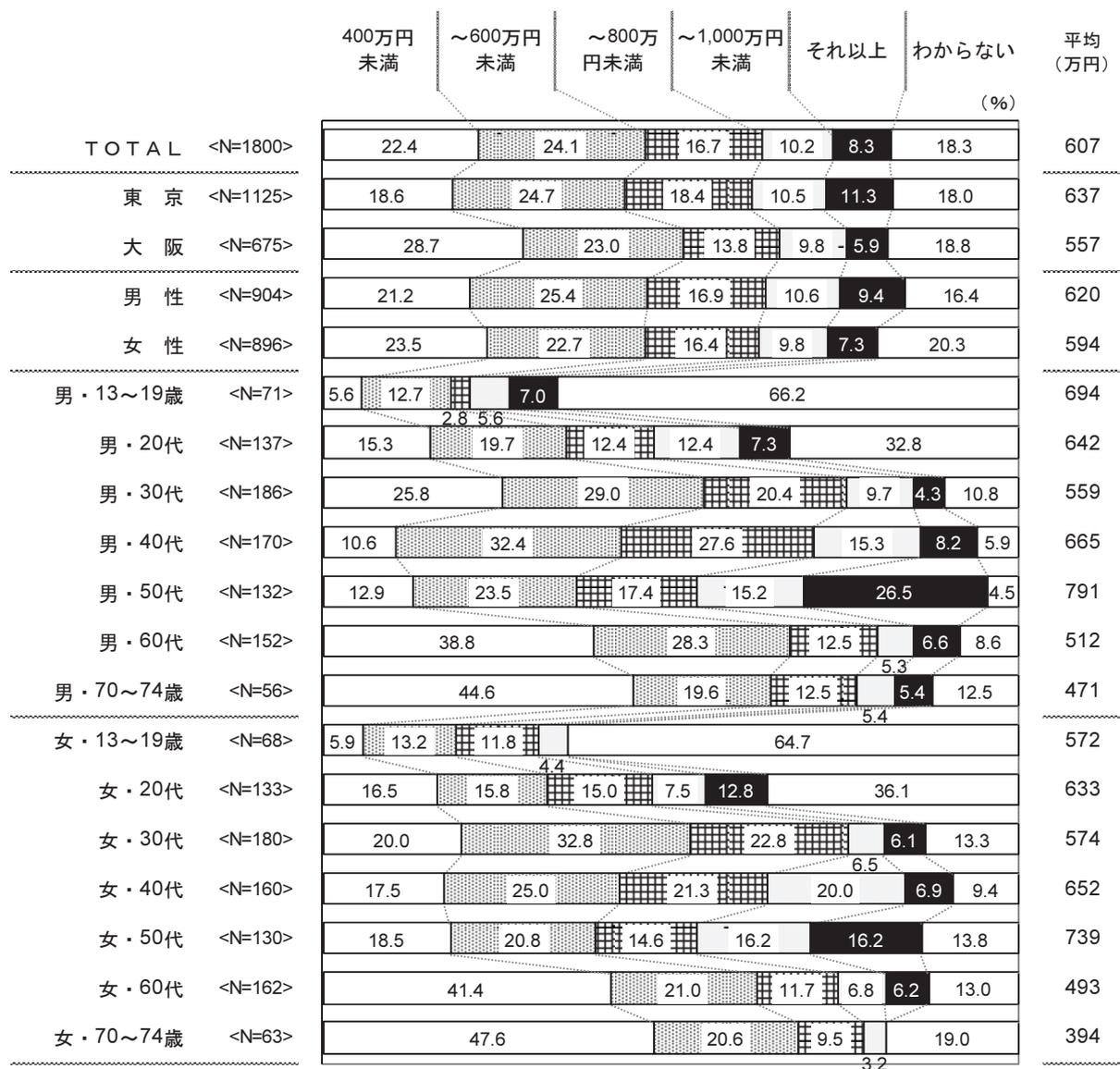
ー 1. 世帯年収

TOTAL でみると、「400万円未満」「400万円以上～600万円未満」がそれぞれ20%台、「600万円以上～800万円未満」「800万円以上～1,000万円未満」がそれぞれ10%台、「1,000万円以上」が8%。

「400万円未満」「600万円以上」で東京・大阪間に有意差がみられ、「400万円未満」は東京より大阪、「600万円以上」は大阪より東京のほうが高い。

性・年齢別にみて「800万円以上」の比率が高いのは、男女とも50代(男性42%、女性32%)。

図Ⅲ-6-1. 世帯年収



(注)平均額は“わからない”を除いて算出。

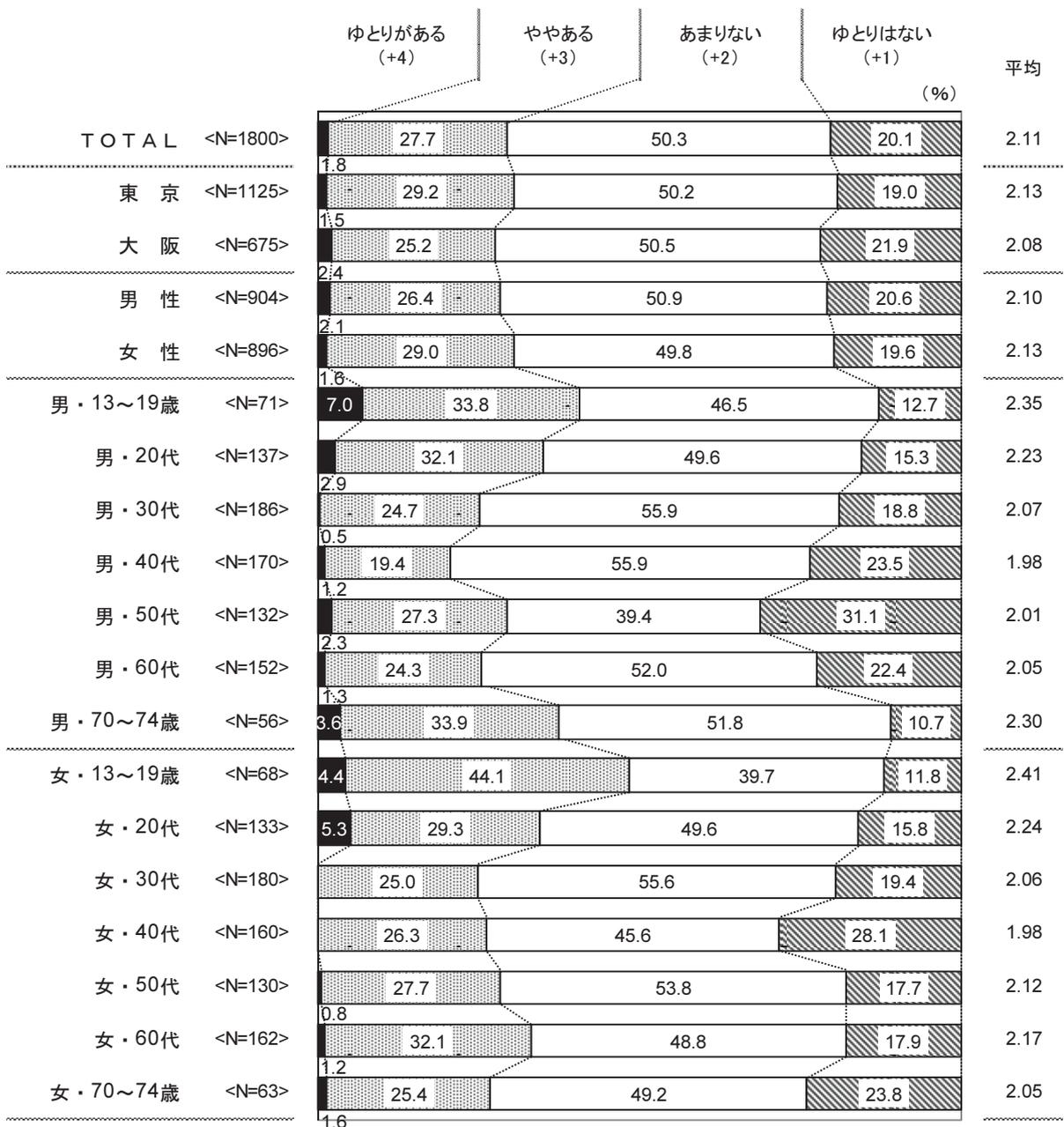
ー 2. 経済的なゆとり

TOTAL でみると、経済的な“ゆとりがある”は、“ややゆとりがある”を含め 30%、反対に“ゆとりはない（ゆとりはない+あまりゆとりはない）”は 70%と、その差 40 ポイント。

“ゆとりがある（“ややゆとりがある”を含む）”“ゆとりはない（“あまりゆとりはない”を含む）”ともに東京・大阪間、男女間に有意差はみられない。

性・年齢別に“ゆとりがある（“ややゆとりがある”を含む）”と“ゆとりがない（“あまりゆとりはない”を含む）”との差をみると、各年齢とも“ゆとりがない”が“ゆとりがある”を上回っているが、その差が小さいのは男女満 13～19 歳、反対にその差が大きいのは男性 30 代・40 代・60 代、女性 30 代・40 代・満 70～74 歳で、その差はそれぞれ 50 ポイント前後。

図Ⅲ-6-2. 経済的なゆとり



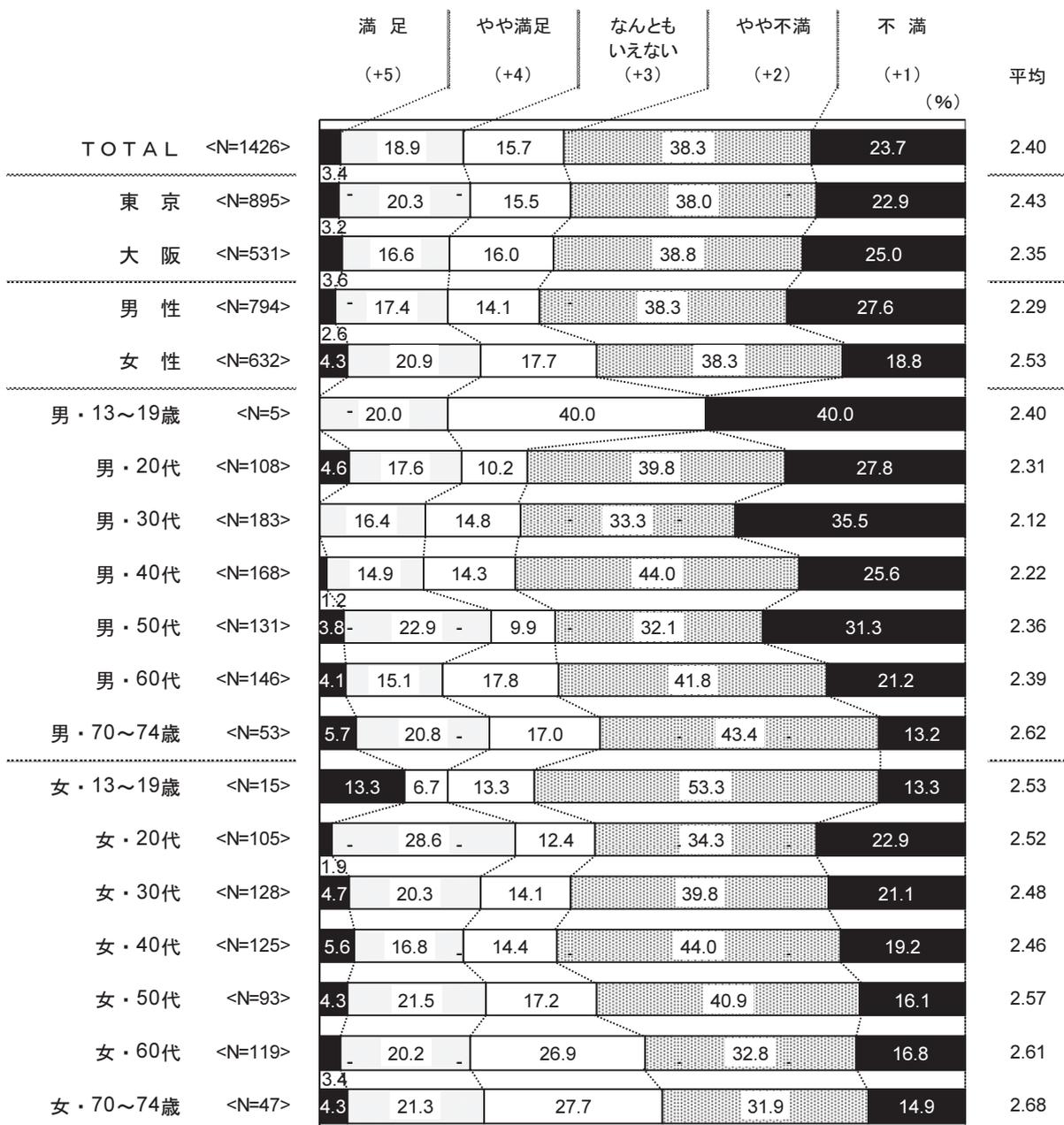
－ 3. 収入の満足度（収入がある者に聴取）

TOTAL でみると、現在の収入に“満足している（“やや満足している”を含む）”が 22%、反対に“不満（“やや不満”を含む）”が 62%で、その差 40 ポイント。

東京・大阪間に有意差はみられないが、男女間には有意差がみられ、“満足している（“やや満足している”を含む）”は男性より女性、“不満（“やや不満”を含む）”は女性より男性のほうが高い。

“満足している（“やや満足”を含む）”と“不満（“やや不満”を含む）”との差を性・年齢別にみると、男女ともすべての年齢で“不満”が“満足”を上回っており、その差が大きいのは男性 20代～40代・60代と女性満 13～19 歳・40代で、“不満”と“満足”との差はそれぞれ 40 ポイント以上、なかでも男性 30代・40代ではその差 50 ポイント以上。

図Ⅲ-6-3. 収入の満足度



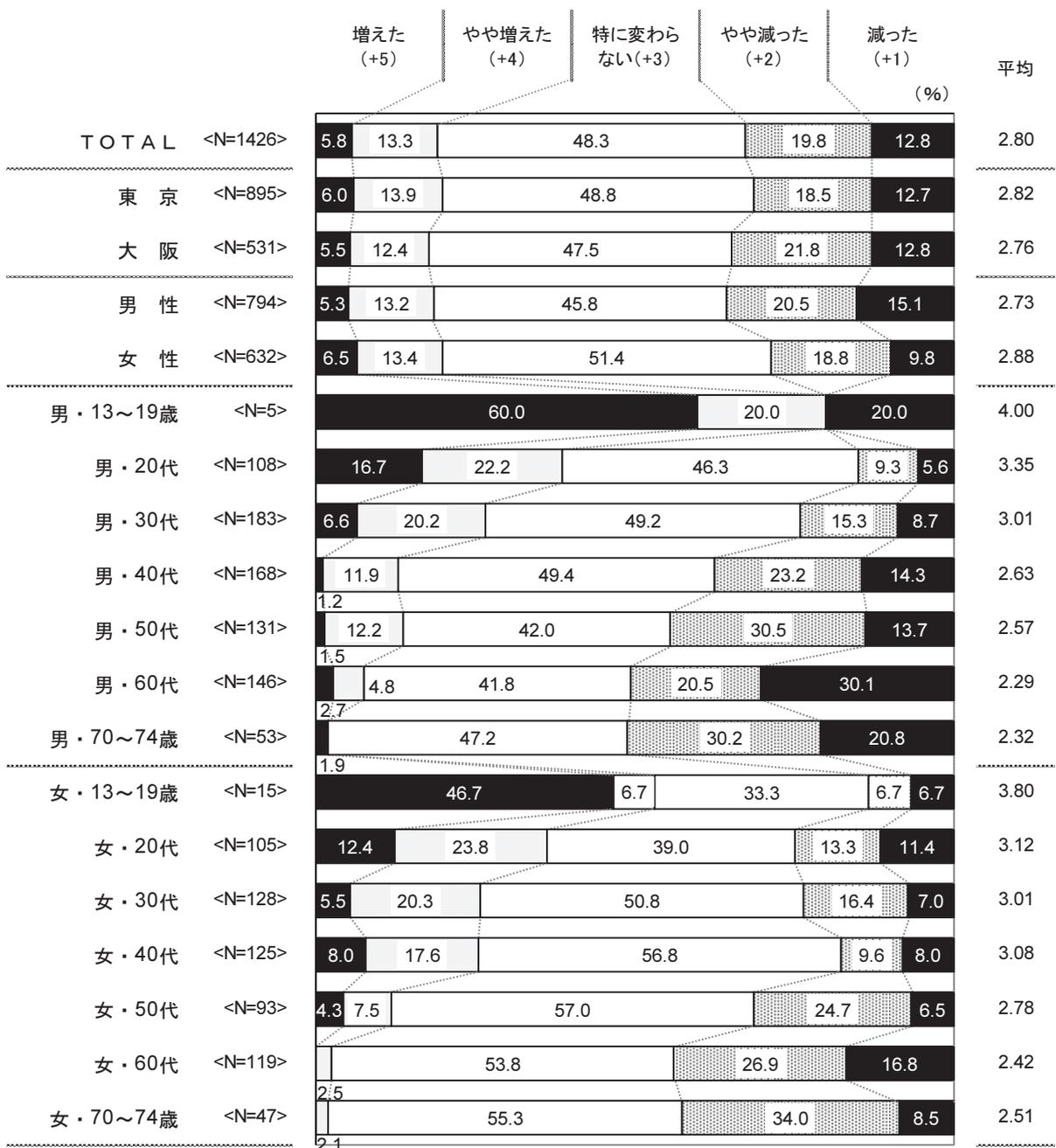
－ 4. 1年前と比較しての収入の増減（収入がある者に聴取）

TOTAL でみると、1年前と比較して収入が“増えた（“やや増えた”を含む）”が19%、反対に“減った（“やや減った”を含む）”が33%で、その差14ポイント。

東京・大阪間に有意差はみられないが、男女間には有意差がみられ、“減った（“やや減った”を含む）”は女性より男性のほうが高い。

“増えた（“やや増えた”を含む）”と“減った（“やや減った”を含む）”との差を性・年齢別にみると、男性40代以上、女性50代以上で“減った”が“増えた”を上回っており、男女60代以上ではその差それぞれ40ポイント以上。

図Ⅲ-6-4. 1年前と比較しての収入の増減



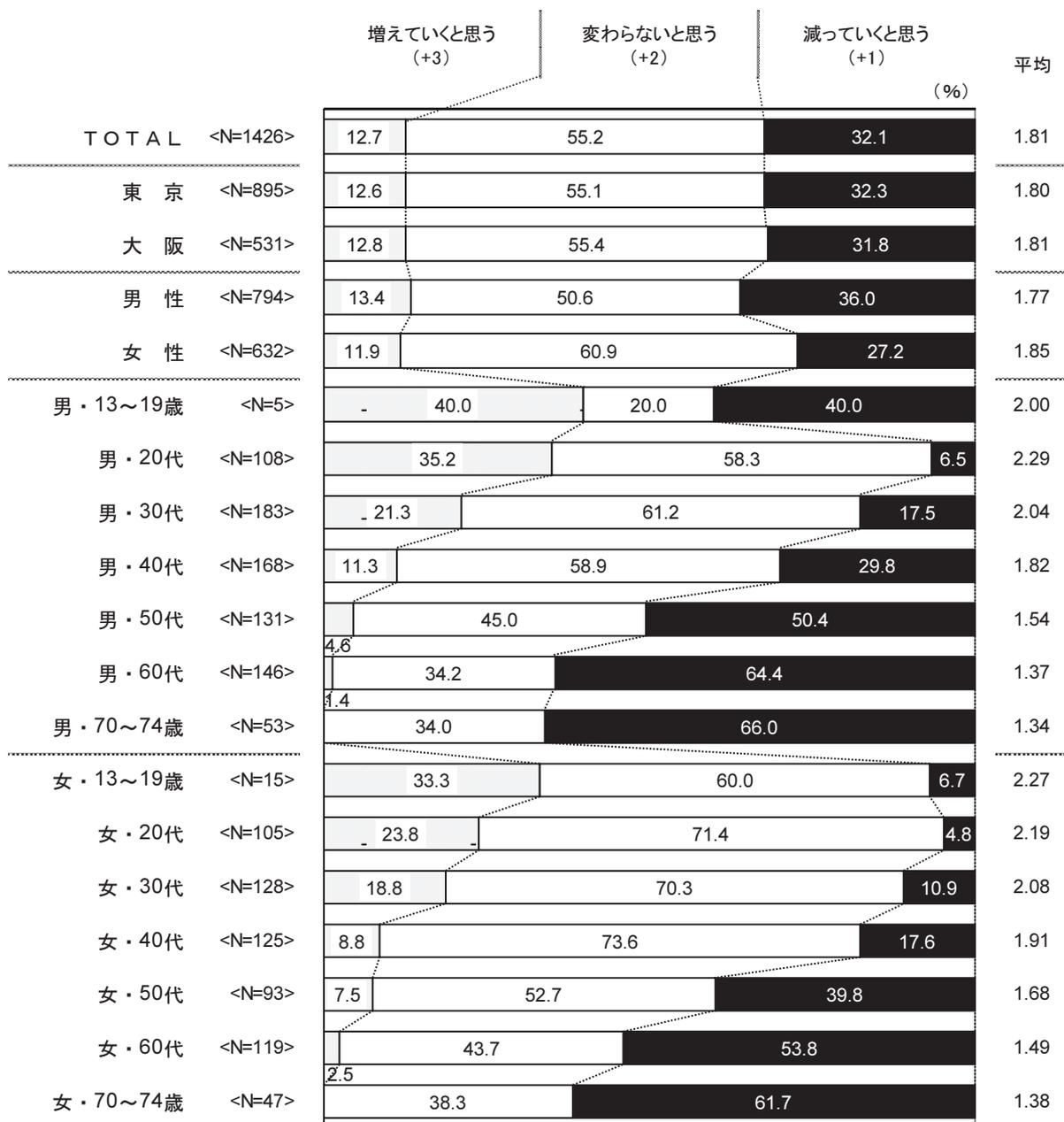
－ 5. 今後の収入の増減予想（収入がある者に聴取）

TOTAL でみると、今後収入が“増えていくと思う”が 13%、“減っていくと思う”が 32%で、“減っていくと思う”と“増えていくと思う”との差は 19 ポイント。

東京・大阪間に有意差はみられないが、男女間には有意差がみられ、“減っていくと思う”は女性より男性のほうが 9 ポイント高い。

“増えていくと思う”と“減っていくと思う”との差を性・年齢別にみると、男女とも 30 代以下では“増えていくと思う”が“減っていくと思う”を上回っているのに対し、男女とも 40 代以上では“減っていくと思う”が“増えていくと思う”を上回っており、特に男性 60 代以上、女性満 70～74 歳ではその差それぞれ 60 ポイント以上。

図Ⅲ-6-5. 今後の収入の増減



－ 6. 収入と支出のバランス

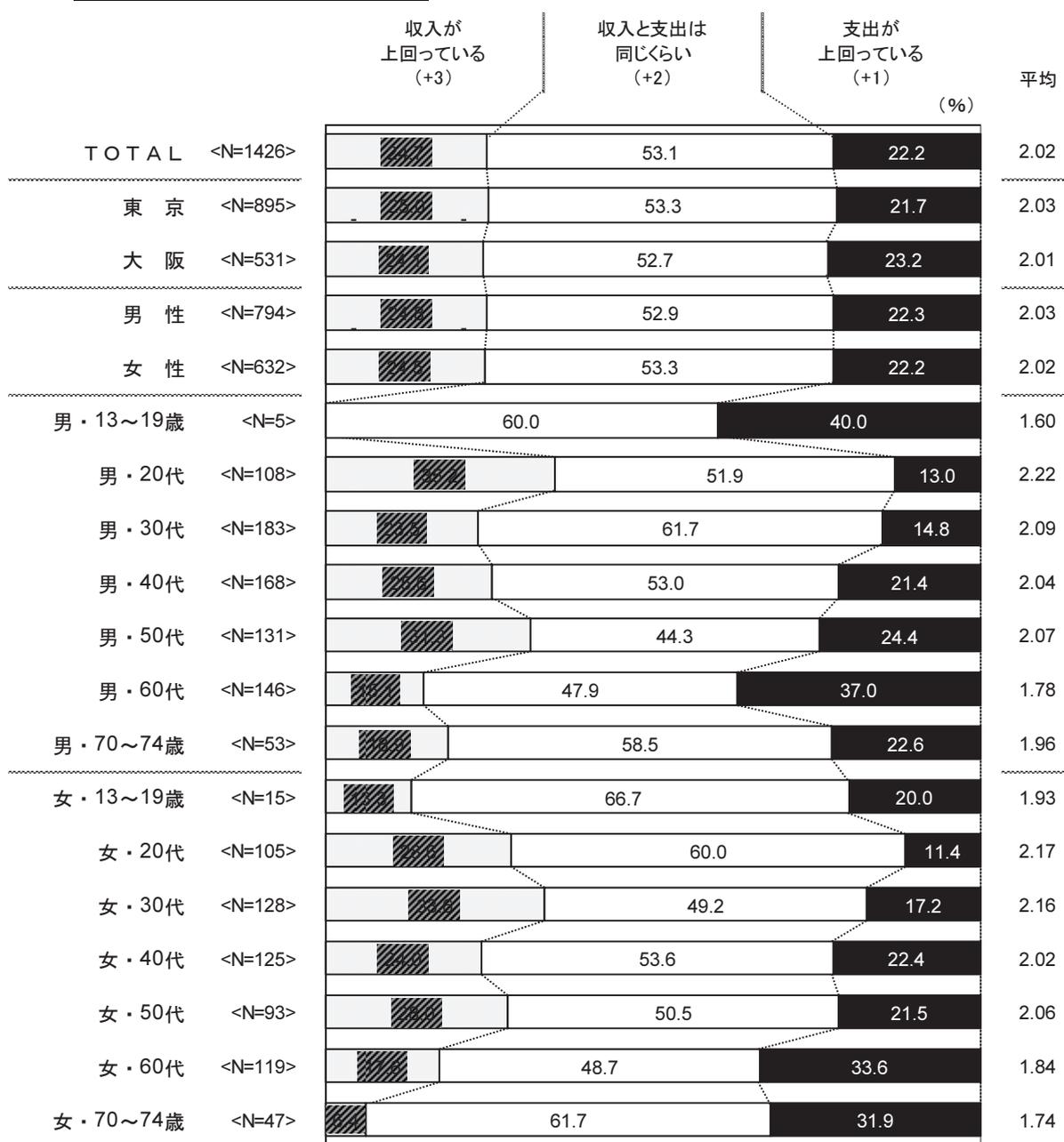
〔収入と支出のバランス〕（収入がある者に聴取）

TOTAL でみると、“収入が支出を上回っている”と 25%が、“支出が収入を上回っている”と 22%が回答。

東京・大阪間、男女間に有意差はみられない

“収入が上回っている”と“支出が上回っている”との差を性・年齢別にみると、男女 60 代以上と女性満 13～19 歳で“支出が上回っている”が“収入が上回っている”より高く、その差は男性 60 代と女性満 70～74 歳ではそれぞれ 20 ポイント以上。

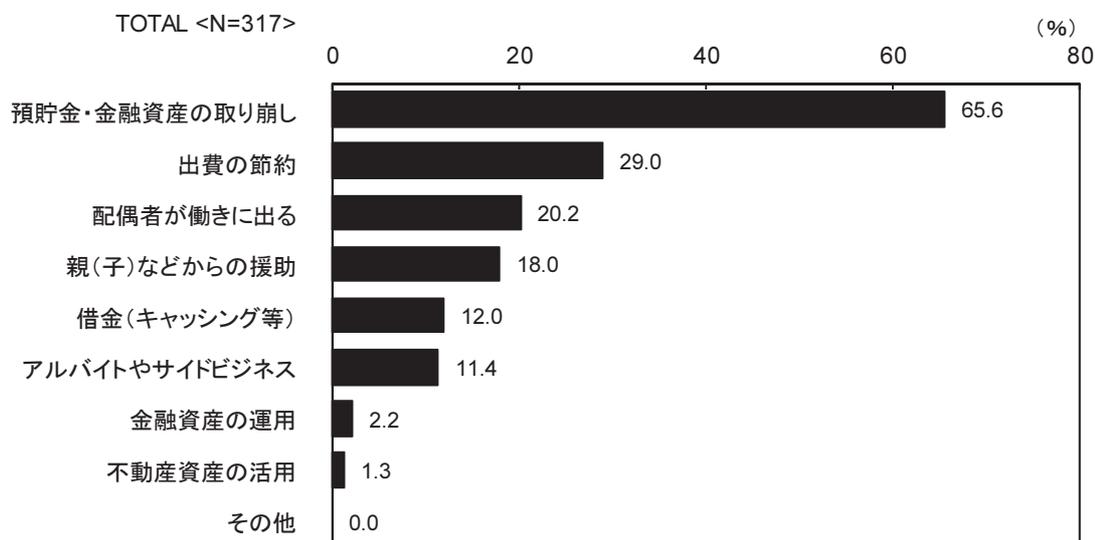
図Ⅲ-6-6. 収入と支出のバランス



〔補填方法〕（“支出が収入を上回っている”者に聴取）

“支出が収入を上回っている”と回答した者に、不足分の補填方法を回答してもらったところ、「預貯金・金融資産の取り崩し」が66%で最も高く、以下「出費の節約」（29%）、「配偶者が働きに出る」（20%）、「親（子）などからの援助」（18%）が続いている。

図Ⅲ-6-7. 補填方法



表Ⅲ-6-1. 補填方法

	N	預貯金・金融資産の取り崩し	出費の節約	配偶者が働きに出る	親(子)などからの援助	借金(キャッシング等)	アルバイトやサイドビジネス	金融資産の運用	不動産資産の活用	その他
TOTAL	317	65.6	29.0	20.2	18.0	12.0	11.4	2.2	1.3	-
東京	194	66.0	27.3	18.6	17.0	12.9	11.3	2.6	1.0	-
大阪	123	65.0	31.7	22.8	19.5	10.6	11.4	1.6	1.6	-
男	177	64.4	32.2	27.7	14.7	12.4	12.4	2.8	1.7	-
女	140	67.1	25.0	10.7	22.1	11.4	10.0	1.4	0.7	-
男	13~19歳	2	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-
	20代	14	28.6	35.7	7.1	35.7	14.3	7.1	-	-
	30代	27	59.3	37.0	25.9	18.5	3.7	11.1	-	-
	40代	36	66.7	27.8	36.1	16.7	16.7	13.9	-	-
	50代	32	56.3	21.9	43.8	9.4	18.8	15.6	6.3	6.3
	60代	54	77.8	33.3	25.9	9.3	7.4	13.0	1.9	-
	70~74歳	12	83.3	58.3	-	8.3	25.0	-	16.7	8.3
女	13~19歳	3	33.3	-	-	100.0	-	-	-	-
	20代	12	33.3	25.0	8.3	41.7	16.7	-	-	-
	30代	22	59.1	31.8	4.5	40.9	18.2	13.6	-	-
	40代	28	75.0	21.4	25.0	21.4	17.9	17.9	-	-
	50代	20	55.0	20.0	10.0	25.0	20.0	15.0	5.0	-
	60代	40	75.0	20.0	10.0	7.5	2.5	7.5	2.5	-
	70~74歳	15	93.3	46.7	-	-	-	-	-	6.7

(注) 網掛け部分は、東京・大阪間、男・女間に信頼度 95%水準で有意差があることを示す。

(2) 支出(収入がある者に聴取)

ー 1. この1～2年で増えた支出項目・減った支出項目

〔この1～2年で増えた支出項目〕

TOTAL でみると、上位3は「通信費(携帯電話・インターネットを含む)」「食料費(外食費・給食費を含む)」「保健医療費」。

東京・大阪間に有意差がみられ、大阪より東京のほうが高いのは「水道光熱費」「趣味・娯楽費」、東京より大阪のほうが高いのは「自家用車関連費」「家電・インテリア・家事用品等の購入費」。

男女間にも有意差がみられ、女性より男性のほうが高いのは「自家用車関連費」「家賃・住宅の修繕費」、男性より女性のほうが高いのは「交際費」「衣料品・靴・バッグ等の購入費」。

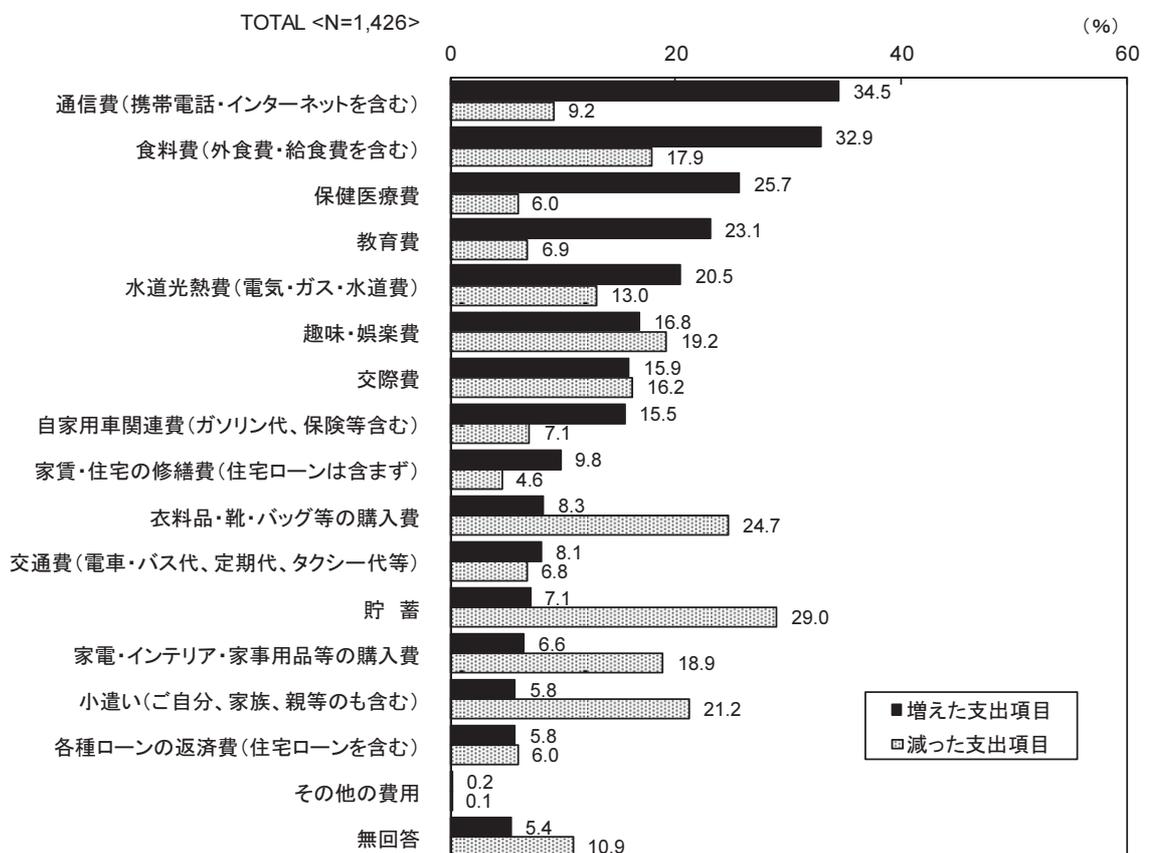
〔この1～2年で減った支出項目〕

減った支出項目の上位3は、「貯蓄」「衣料品・靴・バッグ等の購入費」「小遣い(自分・家族・親等のも含む)」。

東京・大阪間に有意差がみられるのは「水道光熱費」で、東京より大阪のほうが高い。

男女間にも有意差がみられ、女性より男性のほうが高いのは「小遣い」「自家用車関連費」「各種ローンの返済費」、男性より女性のほうが高いのは「衣料品・靴・バッグ等の購入費」。

図Ⅲ-6-8. この1～2年で増えた支出項目・減った支出項目



表Ⅲ-6-2. この1～2年で増えた支出項目(上位3)

(注)()内数字は%

TOTAL<N=1,426>	通信費(35)	食料費(33)	保健医療費(26)
東京<N=895>	通信費(36)	食料費(32)	保健医療費(26)
大阪<N=531>	食料費(34)	通信費(33)	保健医療費(25)
男<N=794>	通信費(34)	食料費(32)	保健医療費(24)
女<N=632>	通信費(35)	食料費(34)	保健医療費(27)
男 13～19 歳<N=5>	通信費/趣味・娯楽費(各 60)		交際費(40)
男 20 代<N=108>	食料費(48)	趣味・娯楽費(36)	通信費(32)
男 30 代<N=183>	通信費(41)	食料費(37)	教育費(26)
男 40 代<N=168>	教育費(46)	通信費(40)	食料費(33)
男 50 代<N=131>	通信費/教育費(各 41)		食料費(26)
男 60 代<N=146>	保健医療費(53)	水道光熱費(27)	通信費(24)
男 70～74 歳<N=53>	保健医療費(43)	水道光熱費(28)	食料費(25)
女 13～19 歳<N=15>	食料費/衣料品・靴等購入費(各 53)		小遣い(27)
女 20 代<N=105>	食料費(45)	交際費(38)	通信費(34)
女 30 代<N=128>	通信費(39)	食料費(34)	教育費(33)
女 40 代<N=125>	教育費(53)	通信費(51)	食料費(42)
女 50 代<N=93>	通信費(39)	保健医療費(26)	食糧費(24)
女 60 代<N=119>	保健医療費(53)	食料費(25)	水道光熱費(23)
女 70～74 歳<N=47>	保健医療費(60)	交際費(34)	食料費(19)

表Ⅲ-6-3. この1～2年で減った支出項目(上位3)

(注)()内数字は%

TOTAL<N=1,426>	貯蓄(29)	衣料品・靴等の購入費(25)	小遣い(21)
東京<N=895>	貯蓄(29)	衣料品・靴等の購入費(26)	小遣い(21)
大阪<N=531>	貯蓄(28)	衣料品・靴等の購入費(23)	小遣い(22)
男<N=794>	貯蓄(29)	小遣い(25)	衣料品・靴等の購入費(22)
女<N=632>	貯蓄(30)	衣料品・靴等の購入費(28)	趣味・娯楽費(19)
男 13～19 歳<N=5>	小遣い(40)		
男 20 代<N=108>	貯蓄(27)	衣料品・靴等の購入費(22)	小遣い(20)
男 30 代<N=183>	貯蓄(28)	家電・インテリア等購入費(23)	趣味・娯楽費(22)
男 40 代<N=168>	貯蓄(27)	趣味・娯楽費(26)	家電・インテリア等購入費(24)
男 50 代<N=131>	小遣い(30)	食料費(27)	衣料品・靴等の購入費(24)
男 60 代<N=146>	貯蓄(39)	小遣い(26)	食料費(23)
男 70～74 歳<N=53>	小遣い(40)	貯蓄(26)	衣料品・靴等の購入費(25)
女 13～19 歳<N=15>	通信費(33)	小遣い(27)	交際費(20)
女 20 代<N=105>	貯蓄(23)	衣料品・靴等の購入費(21)	小遣い(16)
女 30 代<N=128>	衣料品・靴等の購入費(35)	貯蓄(29)	家電・インテリア等購入費(20)
女 40 代<N=125>	貯蓄(36)	衣料品・靴等の購入費/趣味・娯楽費(各 30)	
女 50 代<N=93>	衣料品・靴等の購入費(30)	貯蓄/教育費(各 27)	
女 60 代<N=119>	貯蓄(33)	衣料品・靴等の購入費(29)	食料費(27)
女 70～74 歳<N=47>	貯蓄(32)	食料費(30)	衣料品・靴等の購入費/水道光熱費(各 26)

表Ⅲ-6-4. この1～2年で増えた支出項目

(%)

	N	通信費	食料費 (外食費・ 給食費含む)	保健医療費	教育費	水道光熱費	趣味・ 娯楽費	交際費	自家用車 関連費	家賃・ 住宅の 修繕費	衣料品・靴・ バッグ等の 購入費	交通費	貯蓄	
TOTAL	1,426	34.5	32.9	25.7	23.1	20.5	16.8	15.9	15.5	9.8	8.3	8.1	7.1	
東京	895	35.5	32.1	26.0	23.9	23.2	19.1	16.4	14.0	10.3	8.7	9.2	6.5	
大阪	531	32.8	34.3	25.0	21.8	15.8	13.0	15.1	18.1	9.0	7.7	6.4	8.1	
男	794	34.4	32.4	24.4	24.2	22.2	16.8	13.1	18.4	12.6	5.2	7.2	6.7	
女	632	34.7	33.5	27.2	21.8	18.4	16.9	19.5	11.9	6.3	12.3	9.3	7.6	
男	13～19歳	5	60.0	-	20.0	20.0	-	60.0	40.0	20.0	-	20.0	-	-
	20代	108	32.4	48.1	6.5	5.6	10.2	36.1	29.6	22.2	5.6	10.2	5.6	14.8
	30代	183	41.0	37.2	15.3	26.2	20.2	16.4	11.5	16.9	11.5	3.8	4.9	9.3
	40代	168	39.9	33.3	15.5	46.4	24.4	10.7	10.1	18.5	7.7	5.4	6.0	4.8
	50代	131	40.5	26.0	23.7	40.5	25.2	11.5	5.3	16.0	17.6	6.1	7.6	6.1
	60代	146	24.0	23.3	53.4	4.1	26.7	12.3	13.7	19.2	19.2	2.7	11.6	2.7
	70～74歳	53	9.4	24.5	43.4	-	28.3	18.9	9.4	18.9	17.0	1.9	9.4	-
女	13～19歳	15	20.0	53.3	-	6.7	-	20.0	20.0	-	-	53.3	13.3	20.0
	20代	105	34.3	44.8	16.2	8.6	9.5	31.4	38.1	7.6	1.9	23.8	11.4	13.3
	30代	128	39.1	34.4	18.8	32.8	17.2	18.8	16.4	11.7	3.1	14.1	7.8	9.4
	40代	125	51.2	41.6	12.8	52.8	23.2	6.4	4.0	15.2	8.0	11.2	6.4	4.8
	50代	93	38.7	23.7	25.8	20.4	21.5	18.3	15.1	19.4	7.5	9.7	5.4	5.4
	60代	119	21.0	25.2	52.9	0.8	22.7	13.4	20.2	10.9	9.2	1.7	14.3	4.2
	70～74歳	47	10.6	19.1	59.6	-	17.0	12.8	34.0	4.3	12.8	4.3	10.6	6.4

	家電・インテリア ・家事用品等の 購入費	小遣い	各種ローンの 返済費	その他の費用	無回答	
TOTAL	6.6	5.8	5.8	0.2	5.4	
東京	5.6	6.0	5.3	0.1	5.0	
大阪	8.3	5.5	6.8	0.4	6.0	
男	5.9	5.2	6.3	0.1	6.4	
女	7.4	6.6	5.2	0.3	4.1	
男	13～19歳	-	20.0	20.0	-	-
	20代	8.3	6.5	6.5	-	3.7
	30代	3.8	7.7	6.6	-	6.6
	40代	4.2	3.0	9.5	-	6.5
	50代	5.3	2.3	6.1	-	6.1
	60代	6.8	6.2	4.1	0.7	4.1
	70～74歳	13.2	3.8	-	-	18.9
女	13～19歳	6.7	26.7	-	-	-
	20代	5.7	1.0	9.5	1.0	3.8
	30代	8.6	6.3	6.3	0.8	1.6
	40代	4.8	8.8	7.2	-	1.6
	50代	8.6	6.5	3.2	-	5.4
	60代	10.9	7.6	1.7	-	5.0
	70～74歳	4.3	6.4	2.1	-	14.9

(注) 網掛け部分は、東京・大阪間、男・女間に信頼度 95%水準で有意差があることを示す。

表Ⅲ-6-5. この1～2年で減った支出項目

(%)

	N	貯蓄	衣料品靴・バッグ等の購入費	小遣い	趣味・娯楽費	家電・インテリア	家事用品等の購入費	食料費 (外食費・給食費含む)	交際費	水道光熱費	通信費	自家用車関連費	教育費	交通費
TOTAL	1,426	29.0	24.7	21.2	19.2	18.9	17.9	16.2	13.0	9.2	7.1	6.9	6.8	
東京	895	29.3	25.9	20.9	19.7	19.4	17.7	16.6	10.8	9.4	6.1	6.9	6.0	
大阪	531	28.4	22.6	21.8	18.5	18.1	18.3	15.4	16.8	8.9	8.7	7.0	8.1	
男	794	28.5	21.8	25.1	19.8	19.4	19.0	16.9	12.0	8.8	9.2	6.7	7.6	
女	632	29.6	28.3	16.5	18.5	18.4	16.5	15.3	14.4	9.7	4.4	7.3	5.9	
男	13～19歳	5	-	20.0	40.0	20.0	-	-	-	-	-	-	-	20.0
	20代	108	26.9	22.2	20.4	14.8	11.1	12.0	15.7	3.7	10.2	2.8	4.6	12.0
	30代	183	28.4	19.1	20.8	21.9	23.0	18.0	19.7	8.7	12.0	10.4	2.7	5.5
	40代	168	27.4	22.0	23.2	25.6	24.4	16.1	17.9	11.3	5.4	10.7	4.2	6.5
	50代	131	21.4	24.4	29.8	21.4	19.1	26.7	16.8	15.3	5.3	7.6	13.0	6.1
	60代	146	39.0	21.2	26.0	17.8	16.4	23.3	13.0	21.2	11.0	11.6	12.3	8.9
	70～74歳	53	26.4	24.5	39.6	5.7	17.0	17.0	18.9	9.4	9.4	11.3	1.9	7.5
女	13～19歳	15	13.3	-	26.7	6.7	-	6.7	20.0	6.7	33.3	6.7	-	-
	20代	105	22.9	21.0	16.2	15.2	11.4	9.5	10.5	5.7	9.5	5.7	4.8	8.6
	30代	128	28.9	35.2	15.6	18.8	20.3	12.5	15.6	14.8	9.4	3.9	3.9	6.3
	40代	125	36.0	29.6	12.8	29.6	25.6	7.2	18.4	10.4	4.8	0.8	3.2	2.4
	50代	93	26.9	30.1	16.1	14.0	12.9	23.7	12.9	19.4	12.9	6.5	26.9	4.3
	60代	119	32.8	29.4	18.5	16.8	20.2	26.9	16.0	18.5	11.8	5.9	4.2	8.4
	70～74歳	47	31.9	25.5	21.3	12.8	21.3	29.8	19.1	25.5	4.3	4.3	4.3	6.4

	保健医療費	各種ローンの返済費	家賃・住宅の修繕費	その他の費用	無回答	
TOTAL	6.0	6.0	4.6	0.1	10.9	
東京	5.3	6.1	4.7	0.1	12.1	
大阪	7.3	5.8	4.3	0.2	8.9	
男	5.7	7.4	4.4	-	11.2	
女	6.5	4.3	4.7	0.3	10.4	
男	13～19歳	-	-	-	-	40.0
	20代	6.5	1.9	2.8	-	22.2
	30代	6.6	8.7	3.3	-	11.5
	40代	5.4	6.0	6.0	-	9.5
	50代	5.3	12.2	3.8	-	6.9
	60代	3.4	7.5	5.5	-	6.2
	70～74歳	9.4	7.5	5.7	-	15.1
女	13～19歳	-	13.3	-	-	33.3
	20代	7.6	2.9	1.9	-	23.8
	30代	3.9	6.3	7.8	0.8	8.6
	40代	11.2	2.4	5.6	-	6.4
	50代	8.6	7.5	3.2	-	4.3
	60代	3.4	3.4	5.0	0.8	5.9
	70～74歳	4.3	-	4.3	-	12.8

(注)網掛け部分は、東京・大阪間、男・女間に信頼度 95%水準で有意差があることを示す。

ー 2. 今後重点的に増やしたい支出項目・減らしたい支出項目

〔今後重点的に増やしたい支出項目〕

TOTAL でみると、上位3は「貯蓄」「趣味・娯楽費」「小遣い（自分、家族、親等のも含む）」。

東京・大阪間に有意差はみられないが、男女間には有意差がみられ、「小遣い」「家電・インテリア・家事用品等の購入費」は女性より男性、「貯蓄」「衣料品・靴・バッグ等の購入費」は男性より女性ほうが高い。

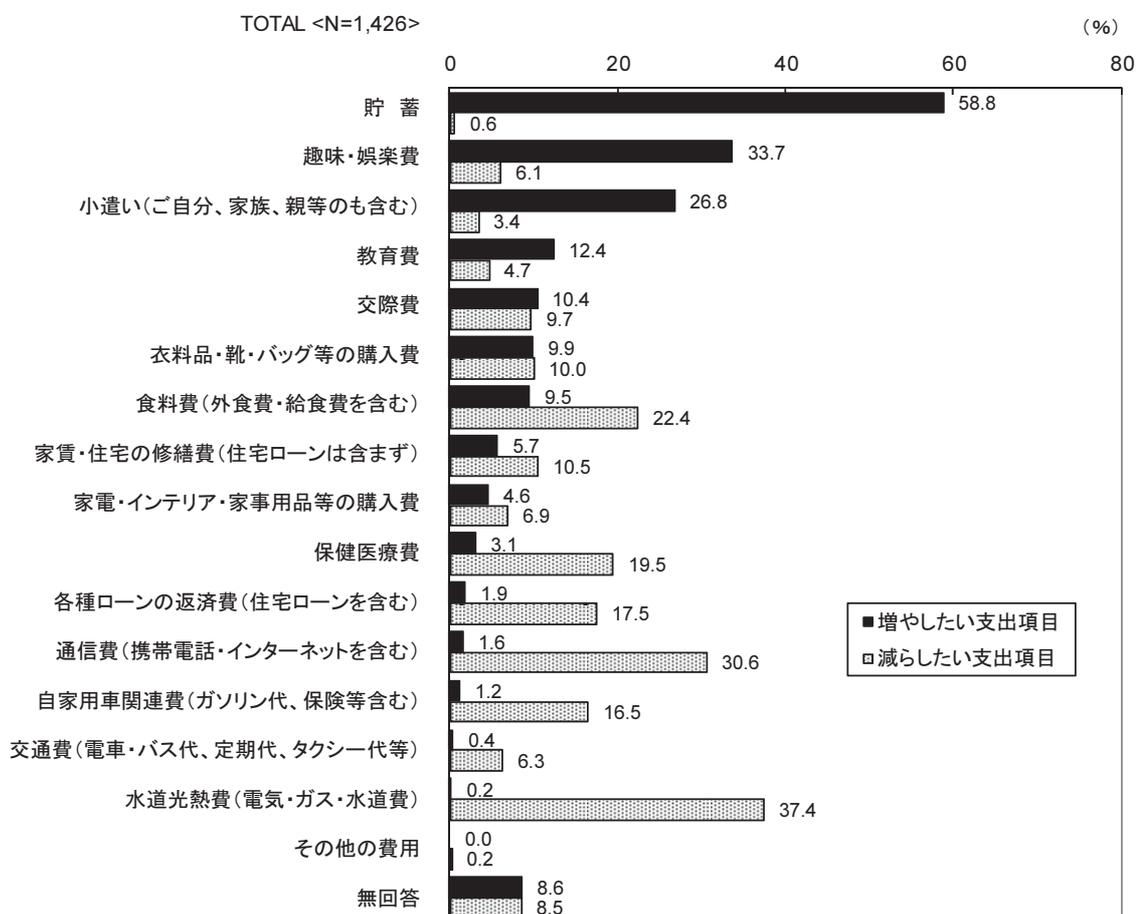
〔今後重点的に減らしたい支出項目〕

TOTAL でみると、上位3は「水道光熱費（電気・ガス・水道費）」「通信費（携帯電話・インターネットを含む）」「食料費（外食費・給食費を含む）」。

東京・大阪間には「家賃・住宅の修繕費」「家電・インテリア・家事用品等の購入費」で有意差がみられ、2項目とも東京より大阪のほうが高い。

男女間にも有意差がみられ、女性より男性のほうが高いのは「各種ローンの返済費」「自家用車関連費」「家賃・住宅の修繕費」、男性より女性のほうが高いのは「衣料品・靴・バッグ等の購入費」「小遣い」。

図Ⅲ-6-9. 今後重点的に増やしたい支出項目・減らしたい支出項目



表Ⅲ-6-6. 今後重点的に増やしたい支出項目(上位3)

(注) ()内数字は%

TOTAL<N=1,426>	貯蓄(59)	趣味・娯楽費(34)	小遣い(27)
東京<N=895>	貯蓄(61)	趣味・娯楽費(35)	小遣い(26)
大阪<N=531>	貯蓄(56)	趣味・娯楽費(32)	小遣い(28)
男<N=794>	貯蓄(56)	趣味・娯楽費(35)	小遣い(31)
女<N=632>	貯蓄(63)	趣味・娯楽費(32)	小遣い(22)
男 13～19 歳<N=5>	趣味・娯楽費(60)	交際費／食料費(各 40)	
男 20 代<N=108>	貯蓄(57)	趣味・娯楽費(39)	小遣い(28)
男 30 代<N=183>	貯蓄(65)	小遣い(36)	趣味・娯楽費(28)
男 40 代<N=168>	貯蓄(60)	趣味・娯楽費(32)	小遣い(28)
男 50 代<N=131>	貯蓄(53)	趣味・娯楽費(43)	小遣い(36)
男 60 代<N=146>	貯蓄(50)	趣味・娯楽費(40)	小遣い(26)
男 70～74 歳<N=53>	貯蓄／小遣い(各 32)		趣味・娯楽費(28)
女 13～19 歳<N=15>	貯蓄(40)	小遣い(33)	衣料品・靴等の購入費 ／趣味・娯楽費(各 20)
女 20 代<N=105>	貯蓄(67)	趣味・娯楽費(30)	衣料品・靴等の購入費(19)
女 30 代<N=128>	貯蓄(68)	趣味・娯楽費(40)	小遣い(23)
女 40 代<N=125>	貯蓄(68)	教育費(26)	趣味・娯楽費(21)
女 50 代<N=93>	貯蓄(68)	趣味・娯楽費(40)	小遣い(25)
女 60 代<N=119>	貯蓄(50)	趣味・娯楽費(32)	小遣い(22)
女 70～74 歳<N=47>	貯蓄(55)	趣味・娯楽費(32)	小遣い(19)

表Ⅲ-6-7. 今後重点的に減らしたい支出項目(上位3)

(注) ()内数字は%

TOTAL<N=1,426>	水道光熱費(37)	通信費(31)	食料費(22)
東京<N=895>	水道光熱費(38)	通信費(32)	食料費(22)
大阪<N=531>	水道光熱費(37)	通信費(28)	食料費(23)
男<N=794>	水道光熱費(36)	通信費(30)	各種ローンの返済費(21)
女<N=632>	水道光熱費(40)	通信費(32)	食料費(25)
男 13～19 歳<N=5>	通信費(40)		
男 20 代<N=108>	通信費(31)	食料費／自家用車関連費(各 20)	
男 30 代<N=183>	通信費(43)	水道光熱費(38)	食料費(24)
男 40 代<N=168>	水道光熱費(38)	通信費(30)	各種ローンの返済費(29)
男 50 代<N=131>	水道光熱費(44)	各種ローンの返済費(31)	通信費(27)
男 60 代<N=146>	水道光熱費(39)	保健医療費(28)	通信費／食料費(各 21)
男 70～74 歳<N=53>	水道光熱費(40)	保健医療費／自家用車関連費(各 30)	
女 13～19 歳<N=15>	食料費(40)	水道光熱費／通信費(各 20)	
女 20 代<N=105>	食料費(34)	通信費(31)	水道光熱費(20)
女 30 代<N=128>	通信費(34)	水道光熱費(32)	食料費(23)
女 40 代<N=125>	水道光熱費(48)	通信費(42)	食料費(25)
女 50 代<N=93>	水道光熱費(55)	通信費(34)	各種ローンの返済費(23)
女 60 代<N=119>	水道光熱費(49)	保健医療費(33)	通信費(23)
女 70～74 歳<N=47>	保健医療費(45)	水道光熱費(34)	通信費(19)

表Ⅲ-6-8. 今後重点的に増やしたい支出項目

(%)

	N	貯蓄	趣味・娯楽費	小遣い	教育費	交際費	衣料品・靴・バッグ等の購入費	食料費 (外食費・給食費含む)	家賃・住宅の修繕費	家電・インテリア・家事用品等の購入費	保健医療費	各種ローンの返済費	通信費
TOTAL	1,426	58.8	33.7	26.8	12.4	10.4	9.9	9.5	5.7	4.6	3.1	1.9	1.6
東京	895	60.6	34.7	26.1	12.7	11.1	10.4	8.8	5.9	4.9	2.5	2.1	1.1
大阪	531	55.7	32.0	27.9	11.9	9.4	9.0	10.5	5.3	4.0	4.1	1.5	2.4
男	794	55.5	35.3	30.9	13.1	10.5	8.1	10.2	5.4	5.8	3.3	1.8	1.6
女	632	62.8	31.8	21.7	11.6	10.4	12.2	8.5	6.0	3.0	2.8	2.1	1.6
男	13~19歳	5	-	60.0	20.0	-	40.0	-	40.0	-	-	-	-
	20代	108	57.4	38.9	27.8	4.6	17.6	13.0	16.7	0.9	2.8	0.9	3.7
	30代	183	64.5	28.4	35.5	19.7	9.3	9.8	7.1	2.2	5.5	2.2	3.3
	40代	168	60.1	31.5	28.0	25.0	9.5	7.1	7.7	4.2	9.5	3.0	4.2
	50代	131	53.4	42.7	35.9	10.7	6.9	6.1	13.7	6.9	3.8	3.8	2.3
	60代	146	50.0	40.4	26.0	4.1	8.2	6.8	6.8	8.9	6.2	6.2	-
70~74歳	53	32.1	28.3	32.1	1.9	15.1	3.8	13.2	17.0	5.7	3.8	-	
女	13~19歳	15	40.0	20.0	33.3	13.3	-	20.0	6.7	6.7	-	6.7	-
	20代	105	66.7	29.5	18.1	3.8	12.4	19.0	5.7	-	1.0	1.9	2.9
	30代	128	68.0	39.8	23.4	21.1	14.1	14.8	6.3	0.8	-	0.8	3.9
	40代	125	68.0	20.8	20.0	25.6	7.2	10.4	8.0	2.4	7.2	3.2	4.0
	50代	93	67.7	39.8	24.7	3.2	10.8	8.6	8.6	10.8	4.3	2.2	1.1
	60代	119	50.4	31.9	21.8	3.4	12.6	6.7	14.3	12.6	3.4	5.9	0.8
70~74歳	47	55.3	31.9	19.1	2.1	2.1	12.8	8.5	17.0	2.1	2.1	-	

	自家用車関連運賃	交通費	水道光熱費	その他の費用	無回答
TOTAL	1.2	0.4	0.2	-	8.6
東京	1.2	0.3	0.2	-	8.0
大阪	1.1	0.6	0.2	-	9.6
男	1.5	0.5	0.3	-	7.8
女	0.8	0.3	0.2	-	9.7
男	13~19歳	-	-	-	20.0
	20代	2.8	0.9	0.9	4.6
	30代	1.1	-	-	5.5
	40代	1.8	0.6	-	4.8
	50代	1.5	-	-	8.4
	60代	-	1.4	0.7	-
70~74歳	3.8	-	-	-	17.0
女	13~19歳	-	-	-	26.7
	20代	-	-	-	9.5
	30代	2.3	-	-	7.0
	40代	0.8	0.8	-	7.2
	50代	1.1	-	-	6.5
	60代	-	0.8	0.8	-
70~74歳	-	-	-	-	17.0

(注)網掛け部分は、東京・大阪間、男・女間に信頼度 95%水準で有意差があることを示す。

表Ⅲ-6-9. 今後重点的に減らしたい支出項目

(%)

	N	水道光熱費	通信費	食料費 (外食費・ 給食費含む)	保健医療費	各種ローンの 返済費	自家用車関連費	家賃・ 住宅の修繕費	衣料品靴・ バッグ等の 購入費	交際費	家電・インテリ ア ・家事用品等の 購入費	交通費	趣味・ 娯楽費	
TOTAL	1,426	37.4	30.6	22.4	19.5	17.5	16.5	10.5	10.0	9.7	6.9	6.3	6.1	
東京	895	37.9	32.0	22.1	19.3	17.7	15.8	9.2	9.4	10.8	5.8	6.0	5.7	
大阪	531	36.7	28.4	23.0	19.8	17.1	17.7	12.8	11.1	7.9	8.9	6.8	6.8	
男	794	35.8	29.8	20.7	18.5	20.8	18.9	12.8	8.2	8.7	8.1	6.2	6.0	
女	632	39.6	31.6	24.7	20.7	13.3	13.4	7.6	12.3	11.1	5.5	6.5	6.2	
男	13~19歳	5	20.0	40.0	-	-	20.0	-	20.0	-	-	20.0	-	20.0
	20代	108	13.9	30.6	20.4	13.9	11.1	20.4	7.4	7.4	5.6	5.6	15.7	8.3
	30代	183	38.3	42.6	24.0	15.8	23.5	16.9	11.5	6.0	9.3	6.6	4.9	8.2
	40代	168	37.5	29.8	23.2	12.5	28.6	18.5	14.9	10.7	12.5	6.5	4.2	4.2
	50代	131	43.5	26.7	13.7	19.1	30.5	17.6	13.7	9.9	5.3	5.3	4.6	3.1
	60代	146	39.0	21.2	21.2	28.1	9.6	18.5	16.4	6.8	9.6	16.4	4.8	4.1
70~74歳	53	39.6	15.1	18.9	30.2	13.2	30.2	9.4	9.4	7.5	5.7	5.7	11.3	
女	13~19歳	15	20.0	20.0	40.0	6.7	6.7	6.7	-	13.3	6.7	13.3	6.7	-
	20代	105	20.0	31.4	34.3	14.3	12.4	6.7	6.7	11.4	16.2	1.0	8.6	7.6
	30代	128	32.0	33.6	22.7	21.9	14.8	15.6	8.6	16.4	10.9	7.0	7.8	7.0
	40代	125	48.0	42.4	24.8	10.4	18.4	16.8	8.8	11.2	6.4	4.0	2.4	5.6
	50代	93	54.8	34.4	21.5	15.1	22.6	18.3	4.3	11.8	6.5	6.5	4.3	6.5
	60代	119	48.7	22.7	21.8	32.8	5.9	13.4	10.1	10.1	13.4	7.6	9.2	3.4
70~74歳	47	34.0	19.1	17.0	44.7	-	6.4	6.4	12.8	17.0	6.4	6.4	10.6	

	教育費	小遣い	貯蓄	その他の費用	無回答	
TOTAL	4.7	3.4	0.6	0.2	8.5	
東京	4.1	3.4	0.8	0.1	9.2	
大阪	5.6	3.6	0.4	0.4	7.3	
男	5.5	2.1	0.9	0.1	9.7	
女	3.6	5.1	0.3	0.3	7.0	
男	13~19歳	-	-	-	-	20.0
	20代	5.6	0.9	0.9	-	17.6
	30代	3.3	2.7	2.2	-	5.5
	40代	5.4	3.0	-	-	7.1
	50代	13.7	1.5	0.8	-	5.3
	60代	2.7	2.1	0.7	0.7	12.3
70~74歳	1.9	1.9	-	-	18.9	
女	13~19歳	-	-	-	-	26.7
	20代	2.9	2.9	-	1.0	10.5
	30代	-	4.7	0.8	0.8	4.7
	40代	8.8	5.6	-	-	4.0
	50代	6.5	2.2	-	-	3.2
	60代	1.7	6.7	0.8	-	5.9
70~74歳	2.1	12.8	-	-	17.0	

(注)網掛け部分は、東京・大阪間、男・女間に信頼度 95%水準で有意差があることを示す。

－ 3. 小遣い

〔小遣い額〕

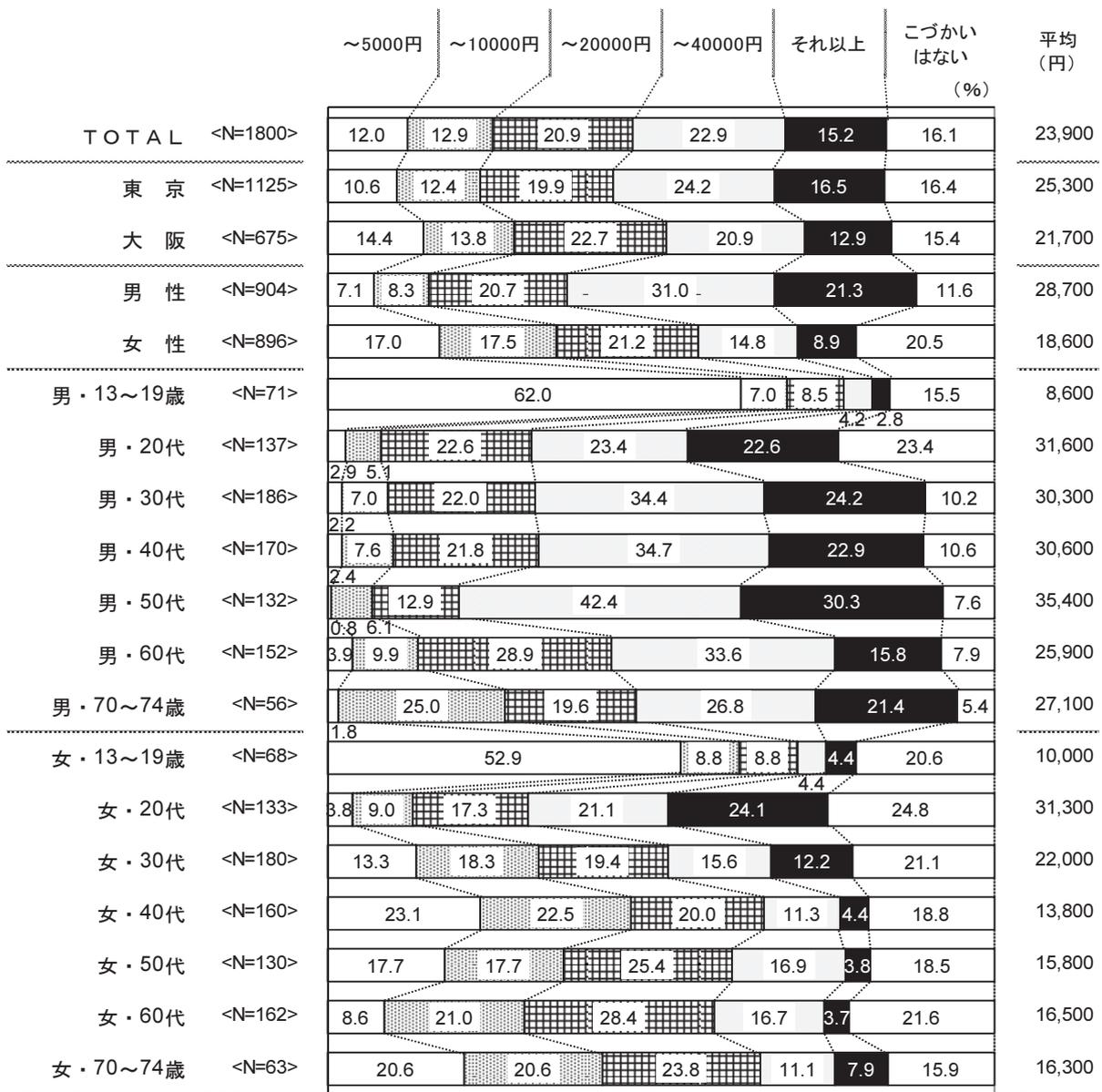
TOTAL でみると、「10,000 円以下」が 25%、「～20,000 円」21%、「～40,000 円」23%、「40,001 円以上」15%。

東京・大阪間に有意差がみられ、小遣い額「10,000 円以下」は東京より大阪のほうが、「40,001 円以上」は大阪より東京のほうが高く、平均額も東京 25,300 円、大阪 21,700 円と、その差 3,600 円。

男女別にも有意差がみられ、「10,000 円以下」は男性より女性、「～40,000 円」「40,001 円以上」は女性より男性のほうが高い。

性・年齢別にみて平均額が「30,000 円以上」は、男性 20 代～50 代、女性 20 代。

図Ⅲ-6-10. 小遣い額



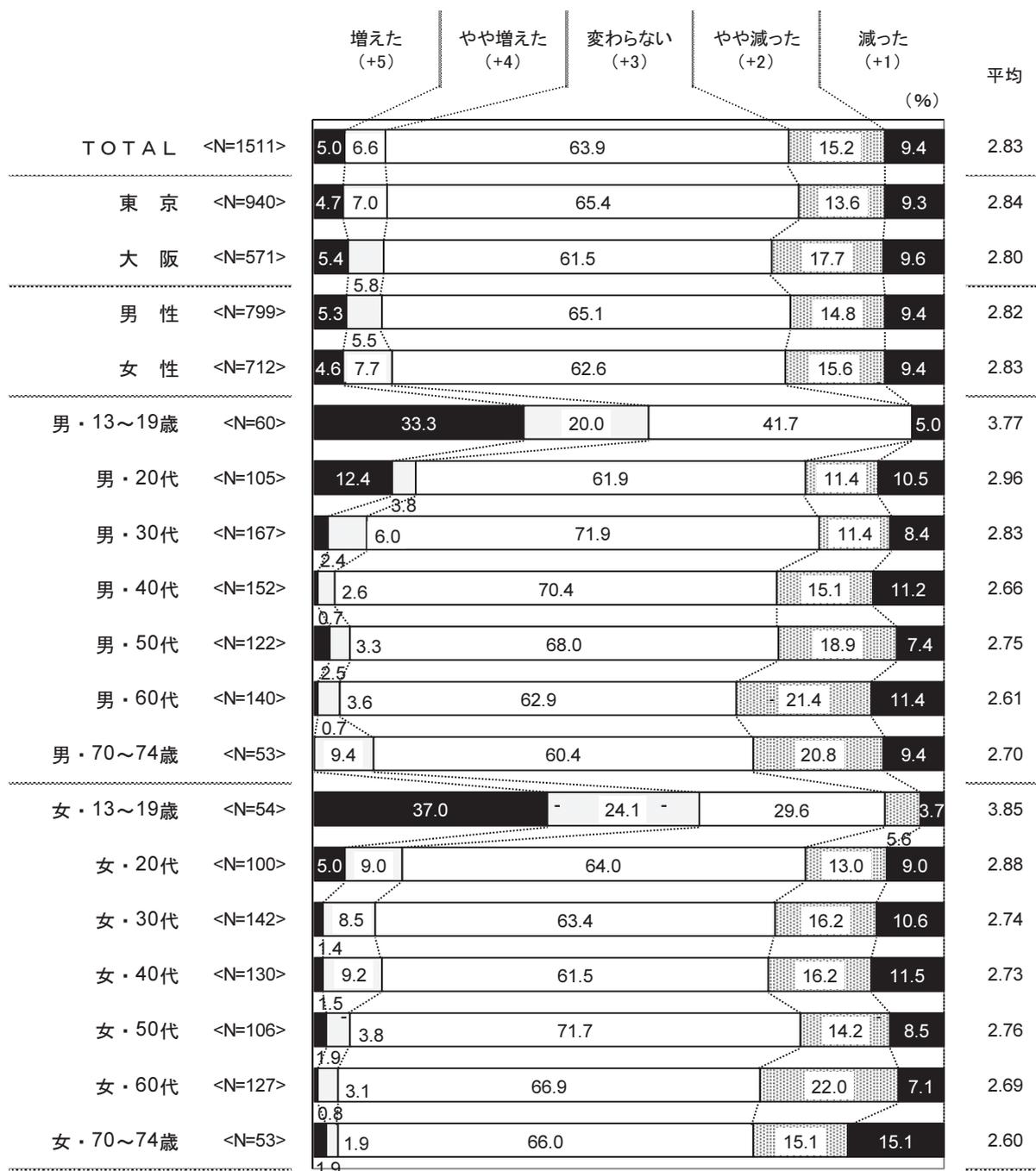
(注)平均額は“こづかいはない”を除いて算出。

〔1年前と比較しての小遣い額の増減〕

“小遣いがある”者TOTALで見ると、“増えた（“やや増えた”を含む）”が12%、“減った（“やや減った”を含む）”が25%で、“減った”が“増えた”を13ポイント上回っている。

性・年齢別に“増えた（“やや増えた”を含む）”と“減った（“やや減った”を含む）”との差をみると、“減った”が“増えた”を20ポイント以上上回っているのは、男性40代以上、女性60代以上。

図Ⅲ-6-11. 1年前と比較しての小遣い額の増減



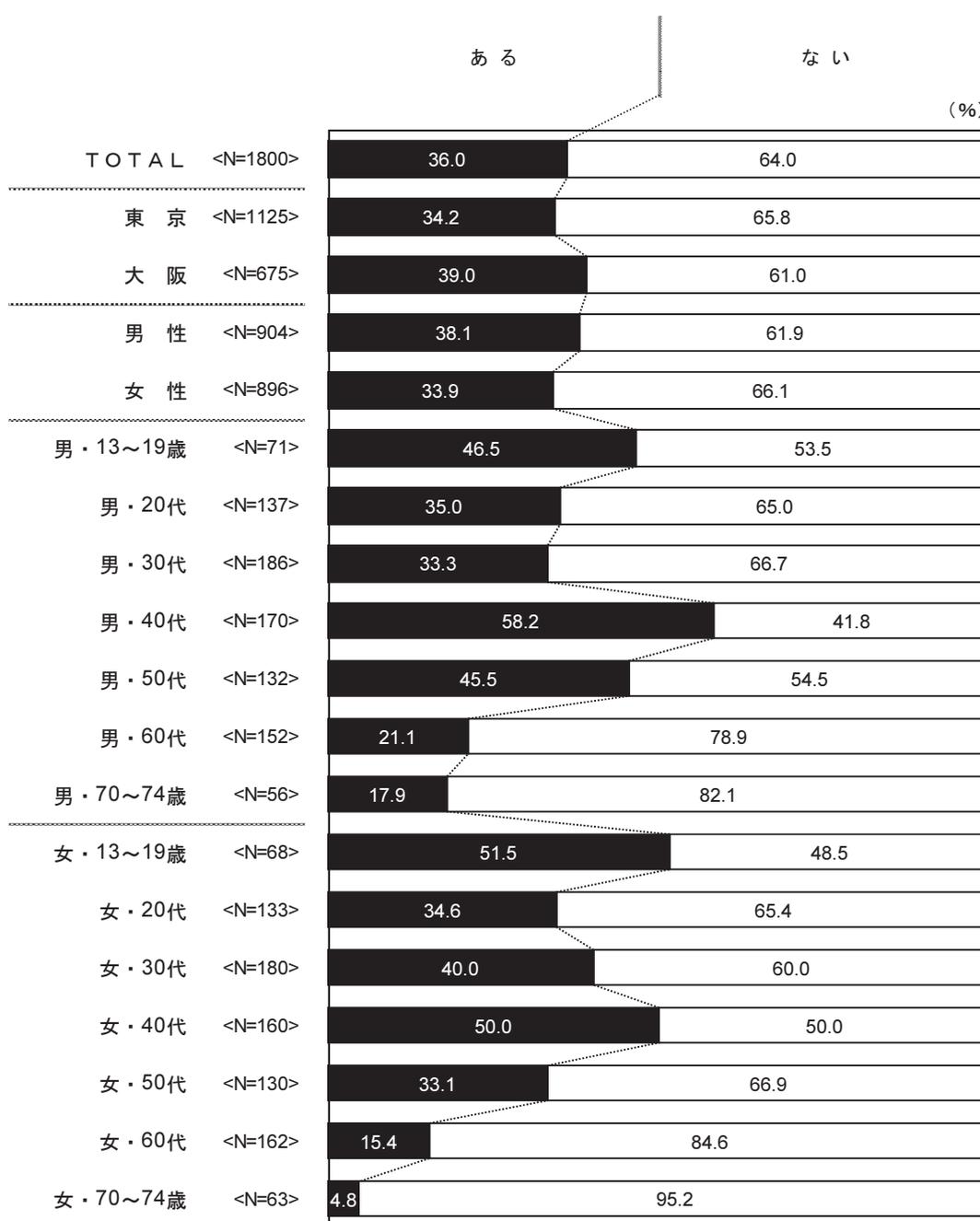
ー 4. 住宅ローンの有無

TOTAL でみると、住宅ローンが“ある”と回答したのは 36%。

住宅ローンが“ある”の回答は、東京・大阪間に有意差がみられ、東京より大阪のほうが高い

性・年齢別にみると、“住宅ローンがある”と 50%以上が回答しているのは、男性 40 代、女性満 13～19 歳と 40 代。

図Ⅲ-6-12. 住宅ローンの有無



(3) 貯蓄

－1. 貯蓄

〔貯蓄状況〕

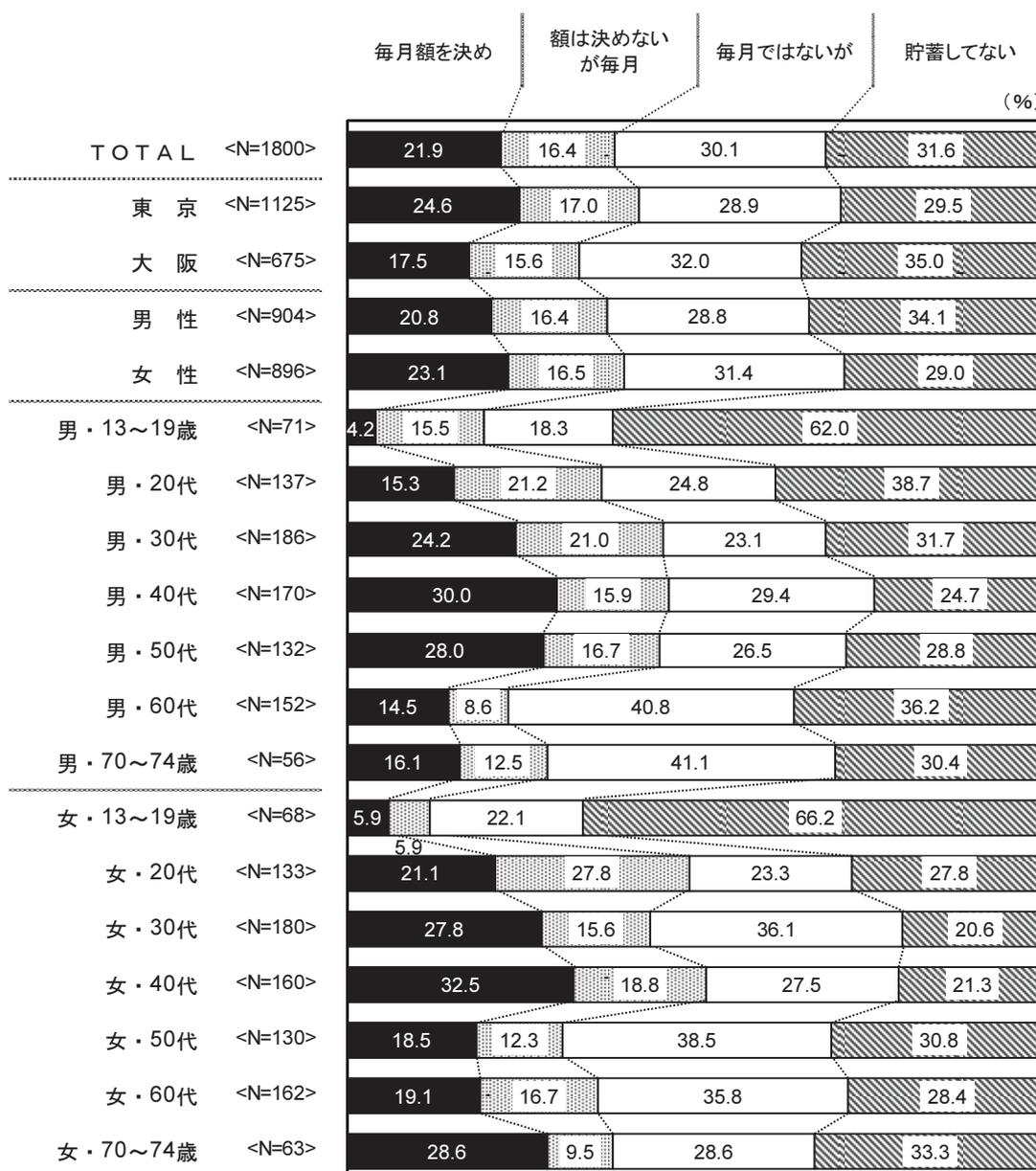
TOTAL でみると、“毎月額を決めて貯蓄をしている”が22%、“額は決めてないが毎月貯蓄をしている”が16%で、額は別として38%が“毎月貯蓄をしている”と回答。

一方、「貯蓄はしてない」は32%。

東京・大阪間、男女間に有意差がみられ、“毎月額を決めて貯蓄をしている”は大阪より東京、“貯蓄はしてない”は東京より大阪、女性より男性のほうが高い。

性・年齢別にみて“毎月貯蓄をしている”の回答が40%以上と相対的に高いのは、男性30代～50代、女性20代～40代。

図Ⅲ-6-13. 貯蓄状況

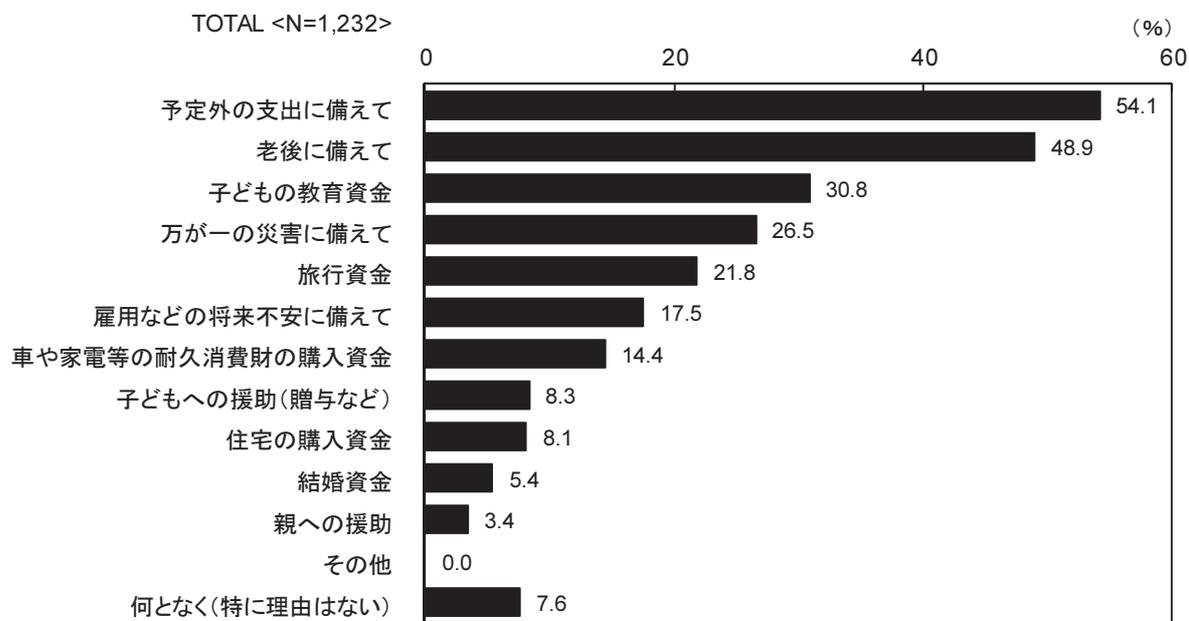


〔貯蓄理由〕（“貯蓄をしている”者に聴取）

貯蓄は「予定外の支出に備えて」と「老後に備えて」が2大理由。

東京・大阪間、男女間に有意差がみられ、「住宅の購入資金」は大阪より東京、女性より男性、「子どもへの援助」東京より大阪、「旅行資金」「結婚資金」は男性より女性のほうが高い。

図Ⅲ-6-14. 貯蓄理由



表Ⅲ-6-10. 貯蓄理由

	N	予定外の支出に備えて	老後に備えて	子どもの教育資金	万が一の災害に備えて	旅行資金	雇用などの将来不安に備えて	消費財購入資金 車や家電等耐久	子どもへの援助 (贈与など)	住宅の購入資金	結婚資金	親への援助	その他	何となく (特に理由はない)
TOTAL	1,232	54.1	48.9	30.8	26.5	21.8	17.5	14.4	8.3	8.1	5.4	3.4	-	7.6
東京	793	55.2	48.8	31.7	27.6	21.7	17.4	15.3	6.8	9.7	4.9	3.7	-	7.4
大阪	439	52.2	49.2	29.4	24.4	22.1	17.8	12.8	10.9	5.2	6.2	3.0	-	8.0
男	596	51.5	48.0	30.7	25.3	19.1	17.1	15.6	7.9	9.7	4.0	3.7	-	8.9
女	636	56.6	49.8	31.0	27.5	24.4	17.9	13.2	8.6	6.6	6.6	3.1	-	6.4
13~19歳	27	33.3	-	3.7	3.7	3.7	11.1	11.1	-	3.7	-	-	-	44.4
20代	84	48.8	16.7	15.5	16.7	17.9	20.2	13.1	6.0	8.3	8.3	8.3	-	22.6
30代	127	54.3	29.9	49.6	22.0	15.7	22.8	19.7	7.1	22.8	9.4	4.7	-	11.0
40代	128	53.9	48.4	53.9	28.1	10.2	19.5	18.0	3.9	10.2	3.1	3.9	-	3.1
50代	94	44.7	66.0	36.2	24.5	22.3	22.3	17.0	5.3	5.3	-	3.2	-	3.2
60代	97	55.7	78.4	3.1	29.9	35.1	3.1	11.3	12.4	2.1	-	1.0	-	1.0
70~74歳	39	59.0	87.2	-	51.3	25.6	10.3	10.3	28.2	2.6	2.6	-	-	-
13~19歳	23	34.8	-	4.3	4.3	8.7	21.7	-	4.3	-	-	-	-	39.1
20代	96	43.8	20.8	19.8	17.7	32.3	31.3	6.3	5.2	8.3	25.0	3.1	-	16.7
30代	143	62.2	39.2	53.8	32.2	24.5	21.0	15.4	4.2	12.6	7.7	7.0	-	2.8
40代	126	52.4	44.4	63.5	20.6	16.7	20.6	15.1	6.3	7.1	1.6	1.6	-	4.0
50代	90	65.6	75.6	21.1	26.7	24.4	17.8	18.9	15.6	5.6	3.3	4.4	-	3.3
60代	116	59.5	75.9	0.9	37.9	28.4	5.2	12.9	13.8	0.9	1.7	0.9	-	2.6
70~74歳	42	64.3	69.0	-	40.5	26.2	2.4	11.9	11.9	2.4	-	-	-	2.4

(注)網掛け部分は、東京・大阪間、男・女間に信頼度 95%水準で有意差があることを示す。

－ 2. 1年前と比較しての貯蓄額の増減（“貯蓄をしている”者に聴取）

TOTAL でみると、1年前と比較して貯蓄額が“増えた（“やや増えた”を含む）”が28%、“減った（“やや減った”を含む）”が30%で、“減った”が“増えた”を2ポイント上回っている。

男女間の“増えた（“やや増えた”を含む）”に有意差があり、“増えた”は女性より男性のほうが高い。

性・年齢別にみて“増えた（“やや増えた”を含む）”と“減った（“やや減った”を含む）”との差で、“減った”が“増えた”を10ポイント以上上回っているのは、男性40代・60代以上、女性40代以上。

図Ⅲ-6-15. 1年前と比較しての貯蓄額の増減

